

## 三木自然愛好研究会 2014活動報告

NPO 法人 三木自然愛好研究会

### [はじめに]

「三木自然愛好研究会」は、1997年(平成9年)3月30日、世話人代表小倉滋のもと、会員42名で結成しました。三木市も自動車道・ゴルフ場・住宅地・工業団地などの開発の波が押し寄せ、豊かな自然環境が失われていくことに危機感をもち、貴重な生物を保護し啓蒙していくため、また自然と共に生きるための実践活動を行なってきました。

2010年(平成22年)9月にNPO法人として再出発をし、現在は会員数が103名になりました。活動はそれまでの内容を引き継ぎ、より組織体制と活動内容を明確にして地域に信頼される団体となるよう努力しています。

具体的には、5月の総会で事業活動計画を提案し、毎月1回、第1木曜日に連絡会を持って当面の活動について具体的に決めていきます。活動状況などは月1回、機関誌「三愛だより」を発行して会員間の情報の提供・交換に努めています。

私たちの活動拠点は「増田ふるさと公園」(三木市細川町増田)にあります。地区の圍場整備に伴い、市に保全するように働きかけた結果、2001年(平成13年)に約0.7haの「増田ふるさと公園」ができました。市と地区と当会で三者協定を結び、公園の保全・維持管理を行っています。

私たちの活動は自然環境の保全活動だけでなく、体験学習・環境教育の支援活動、情報提供・ネットワーク形成活動、調査研究活動など年間を通して多岐にわたっています。

### [今年度の活動内容]

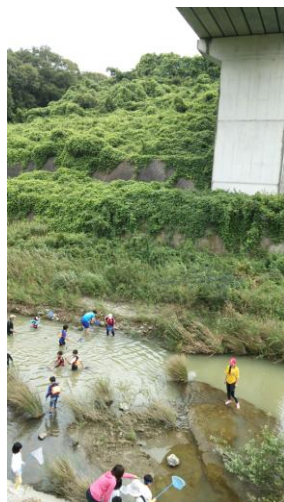
#### ①自然体験及び環境教育とプログラムの提供事業

☆春の野草観察会：4/20

☆親子川がき教室：8/23



4/20 春の野草観察会



8/23 親子川がき教室



☆キノコ発生調査と秋を味わう

・調査：10/29、11/8、11/15

・キノコ学習と秋を味わう会：11/8



キノコ発生調査



キノコ汁

☆定例ふるさと公園観察会：

6/1、7/6、8/3、9/7、10/5、12/7、2015/1/11

☆Satoyama探訪会：5/14、7/17、10/10、12/14

☆学校支援

- ・環境体験学習：豊地小3年 6/14、6/23、7/11、9/19、10/10、11/3  
平田小3年 11/25
- ・自然探索クラブ：豊地小 6/13、7/11、9/19
- ・環境学習：6/21「水にすむ小動物や植物から環境を守ろう」  
(細川町脇川 教海寺)



6/21 環境学習



12/14 Satoyama探訪会

タマネギ状風化（グリーン®7三木）



7/8 定例ふるさと公園観察会

豊地小学校三年生・環境学習

(平成26年6月23日 ふるさと公園)



## ②自然環境保全事業

☆ふるさと公園保全：

- ・イノシシの檻を設置：7/26
- ・アメリカザリガニ駆除：3月～12月、モンドリで793匹捕獲。
- ・9/13、山田顧問を迎え水草保全について現地視察。
- ・公園全面草刈り：12/23、畔焼き：2/1（予定）。
- ・ふるさと公園の在り方について、第1回検討会：12/18

☆ギフチョウ復活

- ・種子採取：6/11。
- ・移植はなし（育苗態勢が弱いため）

☆シジミオモダカ復活

- ・移植地の整備：1/18

☆ササユリ復活

- ・播種：12/7（移植はなし）。※移植種の盗難防止対策を検討。



12/23 公園全面草刈り



6/11 ヒメカンアオイの種子採取



12/7 ササユリの播種



1/18 シジミオモダカ自生地整備

③自然に関する情報提供とネットワーク形成事業

☆ふるさと公園里山まつり：11/3



☆行政等開催イベントへの参加・出展

- ① 細川町民文化祭：11/8・9
- ② みきボランティアフェスタ：11/16
- ③ 人博「共生のひろば」：2/11



11/16  
みきボランティアフェスタ



2/11 人博「共生のひろば」展示



11/8-9  
細川町民文化祭での展示

☆「三愛だより」発行：毎月1回発行

☆会報誌「おもだか」発刊：第18号 現在制作中

☆啓発カレンダー「ふるさと野のこよみ」の作成

④自然に関する調査研究事業

☆水生生物と水質調査：夏季8/2、春季3/?



8/2 水質調査